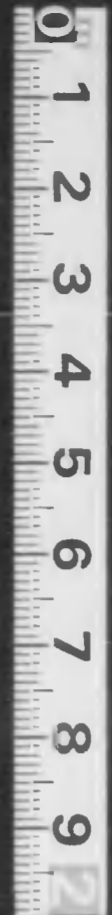


週寫眞
報

編輯部報情閣内
ンセ十・號四十五第・日一月三

昭和十四年三月一日發行
（編輯部）東京日發行
（發行部）東京日發行
（印刷部）東京日發行





滿洲國建國七周年

王道樂土、五族協和の五色旗高く、滿洲國が誕生してから滿七年、支那事變のさ中にその建國記念日を迎へる事は、誠に感慨無量なるものがある。

今や時局は新段階に入り、東亞新秩序の建設は本格的に押し進められねばならない。この時にあつてわが國及び更生支那と共に東亞新秩序の主要なる一環をなす滿洲國が建國以來政治、經濟、文化の各方面に目覚ましい發展を遂げ、さきには日、獨、伊、西、サルバドル、及びハンガリーの承認を得、ポーランドとは領事の交換を見、二月廿四日には日獨伊防共協定參加議定書に調印する等、益々國際的地位を高揚しつつあることはまことに意義深いことと言はねばならない。

かくのごとき滿洲國の發展に従ひ、皇帝陛下には御政務いよ／＼御多端にわたらせられ、御遊幸も御取止めになり、毎朝早くから御軍装で政務室に御出ましになり一切の政務を御執り遊ばされる。國軍の整備、産業五ヶ年計畫には特に御心を用ひさせられ、昨夏は奉天陸軍訓練所に國軍の訓練振りを御閱兵、また撫順の炭坑、鞍山の製鐵所を親しく御視察遊ばされた。支那事變については前線に於けるわが將兵の奮闘、わが銃後の活動等に殊の外御關心をもたれ、日滿支三國の共榮、東亞新秩序建設の大業完成を切望せられてゐると承る。

われらはこゝに皇帝陛下の下、滿洲國の健全なる發展を心から祈つてやまない

同登通信社



潮
ぬ
る
む

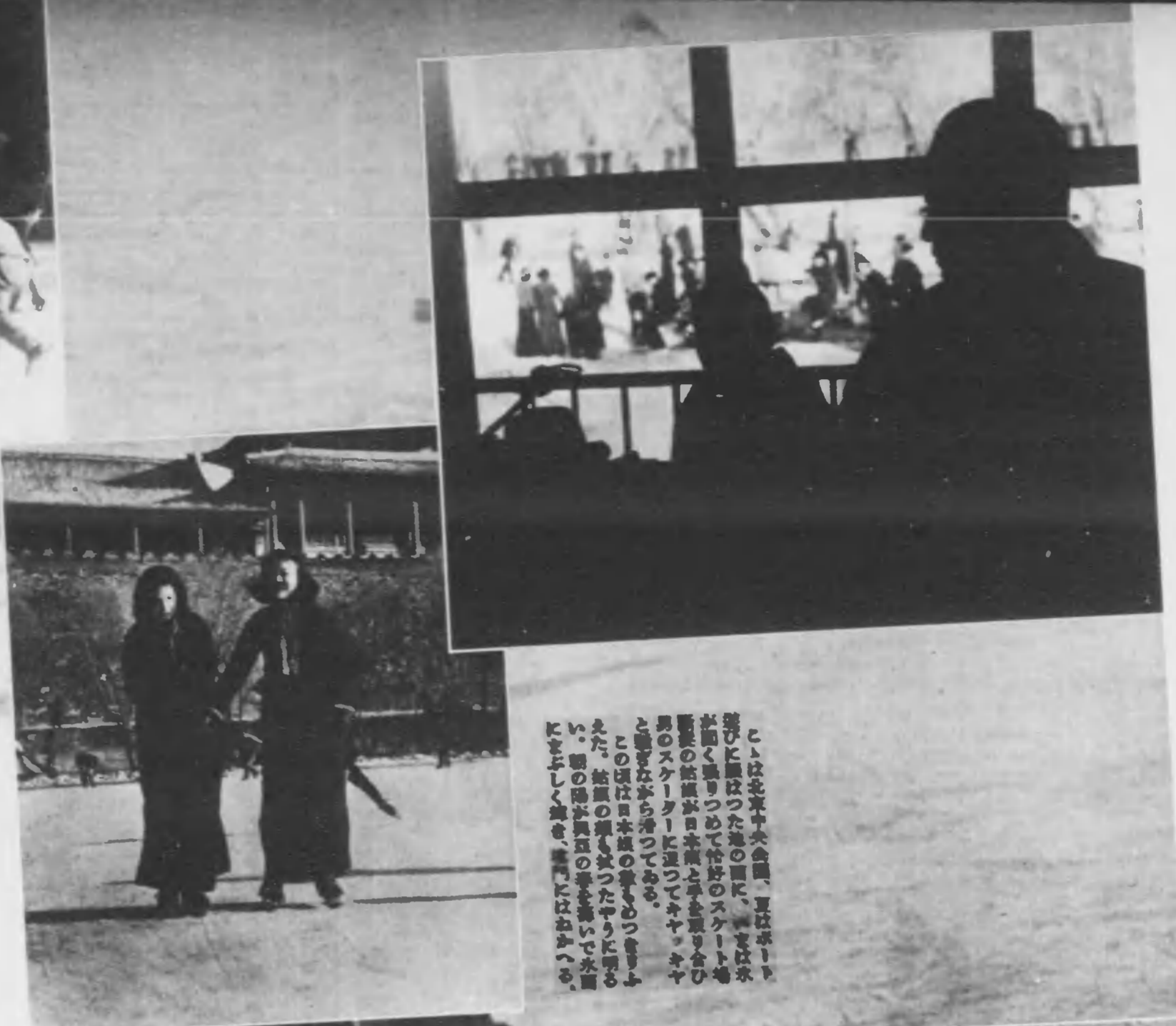
春

船
の
旅

近海郵船

東京丸

東京丸、天津、大連、小笠原、樺太、千島群島航路



これは東京中央公園、夏はホッパ
 遊びに下駄はいたるの園だ、雪は水
 本園くまひつめて竹のスケルトン
 園の松が日本橋と手を握りかき
 男のスケーターに運つてキャッキャ
 と遊ばせながら待つてゐる。
 この日は日本橋の雪もつぎつぎと
 来た、松園の雪もつぎつぎと来た
 い。園の雪が真冬の雪を舞いで水溜
 下を少し人集、雪門ではまだ、



姑娘は
 風を切つて



春は太倉にも

たいそう



太倉城内

家々の復興もすむ

施米に来る人々



上海から西北へ南東街道に沿って約四十五キロ「大地」の舞臺面を思はせるやうなどかな田園の中におちついた城壁にかこまれた街。太倉に、身を投げうって信仰の衣に羅民を運く包んである一日本人牧師がある。キリスト教福音派若尾金造師は支那民衆の幸福のため萬難を排し、安寧秩序の再建に向つて闘つてゐる。

五十六歳の若尾師は昨年十一月、一人のキリスト教徒として日支のくさびにならうと大きな抱負を胸にいだいて妻子をひきつれて大陸に渡つた。そして十二月には支那人ばかりの街、太倉の城内に落ちつき、直ちに「慈の家」の建設に獨力着手した。

「慈の家」は人々の共同集會所でもあり、支那の子供たちの學校ともなり、又わが軍將士の休憩所でもある。

それまで日本の總領、山梨縣でひたすら牧師たる一信徒として南岳荘といふ嶺南農村の試験所を経営してきた若尾師はこの太倉にきた實に最初の日本人居住者であり、この土となるべく決意した最初のキリスト教布教師でもあつたのだ。

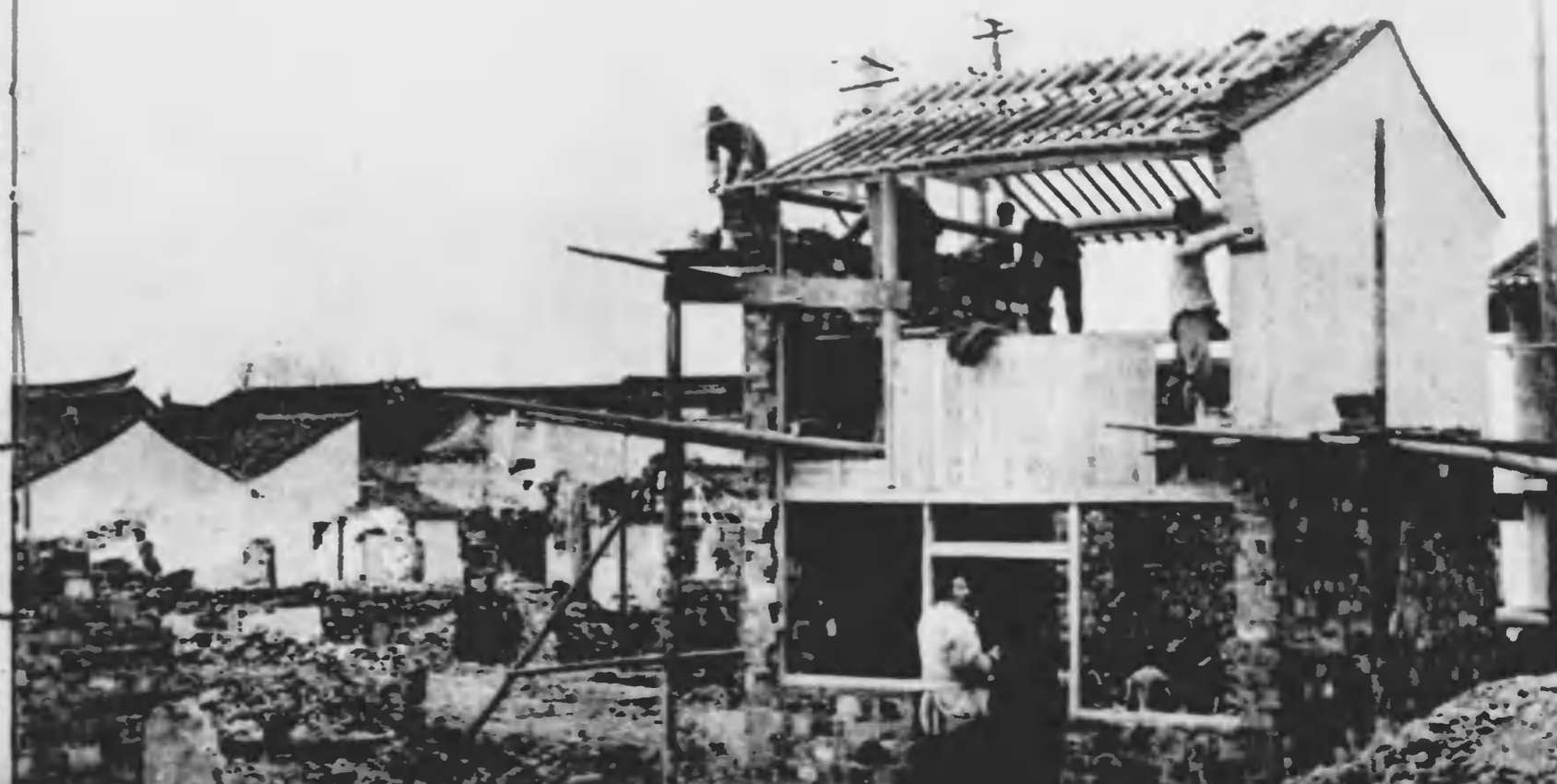
聖職の難い使命は精進の後にすすんで芽生えてきてゐる。キリスト教徒若尾師はかつて本誌第四十一號で紹介した傳教師として大陸の經營に献身する權僧上河田行師と好一對であらう。

太倉の街にとつしりと根を下した師の活躍は着々のび出した。食へない支那民衆には米を施し、凍憐な人々の味方となり父となつてその家庭の復興に協力し、あるひは醫師もなり、あるひは夫妻で學校の先生ともなり、今ではこの街の押しも押されぬ指導者となつた。

和平の光がこの街の人々の眼上に照むのも遠くはないであらう。

人々に主の教へを説く若尾師

「慈の家」に設けられた教室



撮影 上海プレス・ユニオン



「前へ、進め」戦場で聞いたあの時から何ヶ月振りか、このように行進する。隊列も乱れず踏み出す一足毎に愉快に響く。



わが訓練用足は、履き易く、歩行楽なものであるが、これに、ボールもスキも普通人に劣らぬ成績をあげて、従来の固定式を改良、膝関節に取りつけた三段の屈伸可動装置が世界に比類のないものである。

隊部脚腕鉄があ

既に聖戦に捧げた命、脚腕に人生再出発の門出でもある。義足も軽く散策する白衣勇士の胸には、生身の意気が溢れている。



病床を脱した勇士は、軽快なラヂオ体操に再生の一手一投足が始まる。義足は、軽快なラヂオ体操に再生の一手一投足が始まる。義足は、軽快なラヂオ体操に再生の一手一投足が始まる。



「よう、しつかり。」と飛び上らなげや、二階から送る同僚の聲はききこえる。ゲームに打込む闘争心は、戦場の熱い火を懐く。ゲームに打込む闘争心は、戦場の熱い火を懐く。

撮影士 門

わが陸軍の新式訓練用足は、既に自衛隊（本誌第四十号所載）に、種々なスポーツに、脚腕に普通人にも劣らぬ機能を發揮し、今や世界に義肢製作技術の優秀さを誇るに至つた。

義肢製作技術の進歩は、何れの國においても戦争によつて四肢を失つた勇士が、對策となつて研究が進められたもので、戦争の経験を積むごとに進歩を遂げて来たものである。

わが國義肢の歴史は、戦時時代に、竹を以て四肢の不自在を補つたと記されてゐるが、近代的な義肢は明治二十年にはじめてオランダからわが國に紹介された。その後明治十年の西南の役に官軍が傷兵に義肢を附したことから實用として用ひられるやうに

一方、外國の義肢は、世界大戦までは何れの國も屈伸の不自在な機械義肢で、何ら技術的な進歩はみられなかつた。しかし大戦の勃發とともに四肢を失つた傷兵の増加から、義肢の製作は社會問題の急務として醫師、技術者の眞摯な協力研究によつて行はれた。こゝに従来の機械義肢から、制御器による屈伸に成功し、傷害者に對して成程度の職業的機能を與へることが出来た。この義肢が現在まで世界の最高のもので、廣く使用されてゐた。

歐米の義肢に比べ、遙かに優秀なわが陸軍の訓練用足は、大戦當時の義肢にみられた制御器中心の屈伸を改良したものである。義足は大屈伸の生理作用に該當するやうに、膝關節部に三階段の屈曲位を設け、これに新しい様式の彈簧器を附着した。徐々に加はる體重は膝關節部屈曲位に於ける十度、四十五度、七十度の屈曲階段に作用し、彈簧器が持つ彈力性とともに、柔かい屈伸と安定が保たれるものである。また義手は健康な手の補助手となつて常に健康な手の運動に順應するやうに製作され、また膝關節部の運動は固定の出来る装置がある。

過般長野縣上林スキー場で行はれた新式訓練用足による白衣勇士のスキー訓練は、方向轉換に、ジャムプに白銀を縦横に踏みこり、義肢によるスキーの世界記録を樹立するまでに飛躍した。

しかしこの記録樹立には、義肢の精巧さと、ともに今次聖戦が生んだ軍醫士達の精神修養、戰場での経験がある。四肢を失ひ肉體は完全でなくとも、「魂」は健全なものである。こゝに肉體の不自在を補ふ義肢と相俟つて、積雪を凌ぐる銀嶺を征服した不屈の闘魂が、また義肢の世界的名譽を高めた重大な原因といはねばならぬ。



「さあ、出かけるぞ」白銀に陽光さす上林スキー場の朝、四肢を失った勇士は義肢のスキー滑走による世界記録樹立を目指し、附添ひの看護兵、女中さん連に勞はられ旅館を出発する。

**わが
鐵腕
鐵脚
部隊**

「義肢で滑るんではない、魂で滑るんだ」訓練義肢生みの親、保利軍醫大尉の訓と似た訓示。「連ひ」の號令一下勇士たちは銀嶺上にくつきりとシニアールを掻き鐵脚スキー部隊の旗歌を上げた。

スキーをはき、ストックを握れば一人前のスキーヤーである。前の勇士は雪煙り上げて滑走した。「よし俺等も行けど」銀の斜面は勇士を招いてゐる。



「スキーを前に勇士達は足取りも軽く白銀を踏んで山嶺のシニアールへ、快晴の志賀高原は美しく、澄んだ冬の光は勇士等を祝福してゐる。」

滑降準備！土地の世話人たちはわがことのやうに「しつかり滑つて下さい」と勇士にスキーをつけてゐる。ストックを握る手は、「やるぞ」といつか力を入れてゐる。



「義肢スキーは出来るか」義肢スキーによる世界記録をめざして過般保利軍醫大尉に引率された臨時一陸軍病院の白衣勇士スキー隊は長野県上林スキー場に向つた。義肢にスキーをつけた勇士、義手にストックを握つた勇士は「運め」の號令一下白銀を駆けつて元氣一杯シニアールを滑降した。銀嶺には健健のシニアールがくつきりと掻かれ、ゲレンデを囲むスキーヤー、觀衆の聲からは「萬歳、萬歳」の聲が上り、遂に義肢によるスキー滑走といふ世界記録は作られたのである。

直滑降に、方向轉換に、ジャムブに白銀上を縦横に疾駆した勇士はコップを握んでスキーの快味を語り合つてゐる。「オイ、義肢のジャムブは世界無比ちやうらう」義肢の尻餅も顔がないぞ！



撮影 古賀純一



白衣と
桃の
お節
旬



↑
「うわあ、きれいだ飾つたなあ」
案内されてきた白衣の男子は相好を崩して
自分のお節句みたいに喜ぶ。彼女たちはいつ
でも白衣の男子と喜びを分つことを忘れない
撮影 菊池豊三郎



↓
白酒にはんりのりと頬を染めて、彼女たちは
朗らかに歌ひ出す『お雛さまのお祭に、あら
れ、養子、赤毛髪...』嬉しい雛祭歌が、彼
女たちを子供の心にかへしつゝ春の夜を長閑
に流れてゆく

↑
「ボンボリはこいでいんでしょ」
うれいお雛壇の飾りつけ。赤十字の標章
が春風を招いてそよと揺れる。桃の花も笑つ
てゐる。



↓
「わたくし、お白酒なんかにんで酔はないかしら」
五人囁しがらしんで笑つてゐる。

雪の中の子どもたち

長野高等小豆島分校 日本精神發揚週行



撮影 長野市 清水秀二

雪に埋れた学校でいたいな児童達は戦地で働いてゐる兵隊さん達を慰めようとみんな仲良く慰問書をかきました。

日本を盟主とする新東亞の黎明は訪れてゐる。長期建設の大船の下にわれわれは。戦後國民はこそつて堅忍持久事に當り東亞新秩序の建設に邁進する秋である。週行はれた日本精神發揚週間にもこの趣旨が全國にゆきわたつた。こゝに紹介するものは同週間に行はれた長野縣大豆島高等小學校児童達の眞摯な行事である。



↑ 高等科の女生徒は屑箱片手に市内の紙屑を集めました。上下の質別に整理した紙屑は炭俵につめました。鮮かな手掛きは天晴れ一家の主婦代理です。



↑ 『わたしは新聞よ』 『あなたを愛するわ』 『僕は古バケツだ』 聖品回収風景に

読者のカメラ

⇐ 非常時日本の次代を培ふものは僕たちです。健全な體を鍛へ立派な兵隊となつて皇國に盡すのです。吹雪く校庭で児童達は向鉢巻も勇ましく川中島合戦遊戯に興志を練りました。



↑ みる一年生の無邪氣な會話。この屑物は國防費に、又戦地に送る慰問文の切手代になります。



↑ 一、二、三、寒風吹き捲くる運動場で児童は素足に白銀を踏み元氣一杯建國體操を行ひました。



信通外海



フランスにも女子防空挺身隊
 暗雲たゞよふ歐洲の政情に過日、パリ
 のシャンゼリゼーで大々的に市民防空展
 が開催されたが、これを契機にフランス
 にも女子の防空挺身隊が結成され、義勇
 運動として全佛女性に呼びかけてゐる。



駐文米軍用機
 イギリスに到着
 新しい国際情勢
 の緊迫に備へ最近英
 佛兩國はアメリカか
 ら大抵の軍用機を購
 入し世界中にセンセ
 ーションを惹きおこ
 したが、問題の飛行
 機は去る一月下旬イ
 ギリスのグラタム空
 港に運ばれ英空軍バ
 イロットによつてテ
 ストされた。

海の巨象の
 御目見得
 御覽の通りの巨大
 なオットセイがこん
 どペルリン動物園に
 到着してペルリンの
 子供をあつと驚かせ
 ました。ロシアがオ
 ルギヤ州産で、名前
 は「ローランド」君
 いま人間最初の御食
 事に好物の鮭をバク
 リ。



文化外交に活躍の大島大使
 大島駐獨大使オストマルク總
 領ザイオンクワルト氏の肝入
 りで二月二日オーストリアにも
 南ドイツ日獨協会在り、日獨の
 握手はいよいよ固められること
 になつた。写真は二月二十日ベル
 ン、エンプラーデホテルに開か
 れた「日獨の夕」に出席の大島大
 使。

酔っぱらひ運転手者破滅
 自家用車の多いアメリカには常
 時運轉手が頻々と交通事故をおこ
 してゐるが、こんどどういふいざ
 こざにはつきり驚きをつけようと
 いふ最新式機械がロングアイラン
 ドで考案された。即ち事故をおこ
 した運轉手にゴム風船のやうな氣
 球をふくらませこの息を分析す
 ればアルコール分が何パーセント
 入つてゐるかがきめんに表示さ
 れる仕組みで「僕は酔つちやいな
 せ」と熱い呼吸で無理な抗辯
 は無用になるといふわけである。



写真協
 同盟通
 信社

